

浅野祥

津軽三味線 コンサート

浅野祥ワールド全開!



バージョンアップした
三味線テクニク!
民謡から洋楽まで!

△演奏曲目▽(予定)

津軽じょんがら節、
リベルタンゴ、ほか

浅野 祥 あさの しょう

宮城県仙台市出身 | 1990年3月2日生まれ
仙台第一高等学校 | 慶應義塾大学 卒業

祖父の影響により、3歳で和太鼓、5歳で津軽三味線を始める。

その後、三絃小田島流 二代目小田島徳旺氏に師事。

7歳の時、青森県弘前市で開催される津軽三味線全国大会に最年少出場し、翌年から各級の最年少優勝記録を次々と塗り替える。

2004年 津軽三味線全国大会、最高峰のA級で最年少優勝(当時14歳)。その後、3連覇を達成。殿堂入りを果たす。

2007年17歳でビクターエンターテインメントより「祥風」でメジャーデビュー。以降、コンサートへボウ(オランダ)、ケネディ・センター(アメリカ)でのコンサートをはじめ、アメリカ、ヨーロッパ、カナダ、アジア各国でもコンサートツアーを行うなど、海外に向けても積極的に発信する。

民謡、Classic、Rock、Jazz、Pops、フラメンコなどジャンルにとらわれない演奏スタイルにより、石川さゆり、山下洋輔、宮沢和史、早乙女太一など、様々なアーティストと共演する。

中学生時には元BOOWY・高橋まこと(ドラム)とバンドを組む。

自身のアルバムでは世界的なミュージシャンとの創作にも取り組み、ジャズ界の巨匠ウィル・リー(ベース)や、同じくジャズ界の若きスタープレイヤー、マークス・ギルモア(ドラム)、2度グラミー賞に輝いたリチャード・ストルツマン(クラリネット)らとアルバム制作を行う。

このような国内外に向けて日本の伝統文化である津軽三味線の魅力を発信していく活動が認められ、令和元年より政府公式プログラム「beyond2020」の承認事業プログラムに正式決定した。

本来の民謡、古典芸能の追及はもちろんのこと、幅広い世代に三味線の魅力を伝えるべく、津軽三味線の可能性を追い求める孤高の若き津軽三味線奏者。

Sho Asano
Concert

シアターネットプロジェクト

福岡県福岡市中央区今泉
2-4-58-204

092-739-2318

<https://theaternet.co.jp>

